

水土里ネット一の宮水質調査隊のり有

明海

碧水小学校 六年二組 草野 佑衣

水土里ネット一の宮水質調査隊のり有明海に参加しました。雨がふったけであり、じいちゃん、ばあちゃん、弟、妹も一緒に行きました。じいちゃんが受付で、ぼうし・名札を五人分もらい、私たちは四班で二号車でした。出発式があり、バスに乗り、土地改良の人たちの仕事などをビデオで見ました。色々な仕

事をしていて大変と思いました。

白川ワクワクランドにつき、お話を聞き、水の中には、プラニワトワトも小さな魚が食べ、それを大きな魚が食べ、それを鳥が食べ、生きていくそうです。

水土里ネットの人たちが阿蘇神社の水、古城の宮川の水、坂梨豆札の水と津久礼の水、白川の水が用意されてきました。その水を、パワertestで調べました。ピンク色になったらキレイな水だそうです。ほとんどの水は

はピンク色でした。そこで昼食を食べました。本当なら有明海に地引きあみに行くはずだったけど、雨で中止になり、はけのみやの水の科学館に行き、そこで先生の話聞き、森林は私たちにおいておいしい水を、何年もかけつく、てくあるそうです。森林の大切さも分かりました。全国で一番水がきれいなのは、一位が青森二位が名古屋三位が熊本というところも分かりすばらしいと思いました。阿蘇には、黒川、白川の水源があり、この水が有明海に流

れその水がじょうはつし、雲になり、雨をふらせます。これから、森を大切に水を大切にしなければいけないと思いました。水は、命を生む、育てる、うばう。今日は大変勉強になりました。

水土里ネットのみなさんありがとうございました。